

【パブリック・コメントの結果について】

・意見の提出状況

公表内容	意見数	提出者数	提出方法
坂東市学校施設長 寿命化計画（個別 施設）（案）	1 件	1 人	持参 0 人 郵送 0 人 FAX 0 人 E メール 1 人

・寄せられた意見と市の考え方

No.	意見の概要	市の考え方
1	各地で学校の統廃合が進められているが、教育を延床面積という角度から削減することは問題と考える。子どもたちの学びと成長の時期は一人ひとりかけがえのないものであり個人の尊厳も含めコストでは測ることはできないからである。その基盤となるのが学校施設であり、時流に流され統廃合・一貫校を進めるのではなく、子どもたちが生きいきと学び成長できる教育の条件整備をすすめていただきたい。現状のもとで「長寿命化をはかるため」一時的な空き教室の整理・更新の後送りや活用をすすめることは一律に否定するものではないが、一方で、「少子化」を理由にこうしたことを進めれば、「少子化」が固定化しさらに進んでいくことになりかねない。安心して結婚や子育てができ、子どもたちが安心して成長できる、あの街に住みたいと思ってもらえる坂東市を望む。	本計画は学校施設の維持更新コストの縮減及び平準化を図るための具体的な計画として策定するもので、学校の統廃合・複合化を進めるものではございません。施設をできる限り長く使うためには適切な維持管理を行っていくことが重要です。従来のような劣化・破損等の大規模な不具合が生じた後に修繕等を行う「事後保全」型の管理から、計画的に施設の点検・修繕等を行い、不具合を未然に防止する「予防保全」型の管理へと転換を図ることを基本方針し、劣化状況調査の結果及び築年数、改修歴等を基に優先順位を考慮した実施計画を策定するものです。今後の学校施設のあり方を検討する際には、ご意見いただきました子どもたちの目線での学校づくりの観点も踏まえて進めてまいります。
	該当箇所	意見の取扱い
	6. 長寿命化計画の策定	ご意見を参考とさせていただきます。